

ひざし

2020 5

No. 255



玉葱定植の様子
(北兵村二区 高柳雅一さん圃場にて)

今年も玉葱の植付け作業 が始まりました

好天に恵まれた4月下旬、JAえんゆう管内上湧別地区では、玉葱の植付け作業が最盛期を迎えました。

玉葱は、2月中旬に播種しビニールハウス内で育てた苗を、4月中旬から5月上旬にかけて、植付けを行います。

今回取材させて頂いた、湧別町北兵村二区の高柳雅一さんの家では、今年はおよそ7・0haの圃場に玉葱を栽培する予定。作業の合間に後継者の仁志さんに話を伺うと、「昨年は植付け後に高温と干ばつがありました。豊稔の秋を迎えることが出来て良かったです。後継者として、覚えることがまだ沢山ありますが、良い玉葱を収穫



定植作業の様子

出来るように、1つ1つ覚えていきたいと思います。」と話してくれました。

今年の上湧別地区では、玉葱栽培農家56戸が極早生から晩生の5品種、合計549haの栽培を計画しています。

今年も豊稔の秋となることが期待されます。

立茎アスパラガス「遠軽によっ きーず」の収穫作業が始まる

「遠軽によっきーず」のブランド名で知られる、遠軽町立茎アスパラ生産組合（岡村貴幸組合長）に所属している6戸の立茎アスパラガス栽培農家では、4月中旬からアスパラガスの収穫作業が始まっています。

アスパラガスは鎌やハサミで一本ずつ収穫された後、サイズ別に選果され、JAから青果市場などを通じて、日本全国に販売されます。

昨年は遠軽町ふるさと納税の返礼品、ゆうパックのギフト商品など販路を拡大し、消費者にブランドをアピ



アスパラ収穫の様子
(遠軽町生田原 高橋淳さん圃場にて)

ル。また、販路拡大に伴い、収量の増産に向けた研修会等も行われました。

今年も遠軽町の道の駅「遠軽森のオホーツク」でも販売されますので、ぜひこの機会に旬の「遠軽によっきーず」のアスパラガスを堪能してみてください。

◆ 今月の主な記事 ◆

- ◎ 今年も玉葱の植付け作業が始まりました 8
- ◎ 立茎アスパラガス「遠軽によっきーず」の収穫作業が始まる…… 2
- ◎ 第21回JA通常総会 4
- ◎ 遠軽厚生病院に乳製品を贈呈…… 3
- ◎ 令和元年度農畜産物共励会各賞決定 …… 4
- ◎ JAグループ通信 …… 5
- ◎ 令和2年度春季農事部懇談会 …… 6
- ◎ 理事会のあらまし …… 8
- ◎ 読者の声 …… 8
- ◎ クロスワードパズル …… 9
- ◎ いもたま作造くん …… 9
- ◎ JA2MPとは? …… 10



第21回JA通常総会

えんゆう農業協同組合第21回通常総会が4月10日、JAえんゆう会議室にて本人出席13名（役員出席）、書面出席277名のもと開催されました。

今年度の総会は新型コロナウイルス感染拡大防止により、書面議決で行われました。菅井誠代表理事専務の開会宣言の後、中川菊夫組合長は、「昨年度は夏季に高温・干ばつがありました。大きな農作業事故・自然災害も無く、農畜産物の収穫量や販売額が例年よりも上回り、豊稔の秋を迎えることが出来ました。今年も豊稔の秋を迎えられるよう、組合員皆様のご協力とご指導の程、よろしくお願い致します。」と挨拶



総会にて挨拶をする中川組合長

されました。議事は令和元年度事業報告ならびに決算報告、令和2年度の事業計画など、全6議案が原案通り承認され、滞りなく本総会が終了致しました。

遠軽厚生病院に乳製品を贈呈

JAえんゆうは5月7日、遠軽厚生病院へ乳製品の贈呈を致しました。

今回の乳製品贈呈は、新型コロナウイルスの治療に携わる遠軽厚生病院の医療スタッフに対し、乳製品で免疫力や体力を高めて頂きたいという思いから、よつ葉のむヨーグルト250mlを約2,300本贈呈致しました。

中川菊夫組合長は、「遠軽厚生病院は遠紋地区を担う医療機関であり、日頃から多くの患者様の治療に携わっております。今回新型コロナウイルスの感染予防に役立てて頂きたく乳製品をお送りするとともに、1日でも早く新型コロナウイルスが終息することを祈念申し上げます。」と挨拶しました。



乳製品贈呈の様子

遠軽厚生病院の舩岡隆志事務部長は、「現在、職員は厳しい環境の中で治療に携わっております。職員の免疫力・体力向上のためにありがたく頂きます。」と感謝の言葉を述べられました。また、併せて5月8日に組合員の皆様ならびにコスモスの郷ゆうゆうの入居者様へ免疫力・体力向上を目的とした乳製品の無償配布を実施致しました。

5月号で
家の光 は創刊95周年

食と農
暮らし
協同
家族

2 特集 水島エンゾウ流
料理の新常識

世界に
広がる
ニッポンの
食

いま“知りたい”暮らしの旬のテーマを取り上げます
創刊95周年記念

今年の5・9・12・1月号は、別冊付録2冊付き!

年6回は別冊は無料です

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

JAグループ 家の光協会
〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
TEL.03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

定価(税込) ●普通月号 629円
●付録月号(1・4・5・7・9月号)922円
●家計簿付き 12月号 1,027円

令和元年度 農畜産物共励会各賞決定

質と量を兼ね備えた農畜産物の出荷を切磋琢磨することを目的に、令和元年度農畜産物共励会の各賞が決定致しました。

例年、通常総会終了後に表彰式を行っておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により、表彰式を中止し、後日受賞された組合員の皆様へ贈呈致しました。

受賞された組合員の皆様、おめでとうございます。

甜菜の部

板垣 徳弘 氏

(上湧別地区)

ha当り糖収量

13.99 t

小麦の部

吉田 和弘 氏

(上湧別地区)

反当り収量

830kg

玉葱の部

藤井 勝美 氏

(上湧別地区)

反当り収量

7,936kg

ブロッコリーの部

篠原 健一 氏

(上湧別地区)

反当り収量

186c/s

馬鈴薯の部

菊地 伸幸 氏

(白滝地区)

反当り収量

3,960kg

生産乳量の部

開盛デーリィファーム 氏

(上湧別地区)

総生産乳量

3,653 t

酪農経営の部

匿名希望

kg当り生産乳代

108.18円

総合乳質の部

澤口 豊 氏

(上湧別地区)

年間体細胞数平均

4.5万

1頭当たり乳量の部

(有)協和牧場 氏

(白滝地区)

1頭当り生産乳量

14,028kg



JAグループ北海道では、新型コロナウイルスの影響による、学校給食の停止及び卒業式などイベントの自粛に伴い、JAグループ北海道役職員はもちろん、同じ協同組合であるぎょれんやコープさっぽろ等にも協力頂き、牛乳の消費拡大を行った他、花きについては、北農ビルにて国産花きの販売会を7月末まで、毎週金曜日に開催をしています。

また、感染が疑われる方々などの相談対応にご尽力されている道内保健所の職員皆様の免疫力を高めて頂きたく、4月（計4回）に牛乳乳製品の無償提供行っております。

新型コロナウイルスにより、行動が制限され体や心にゆとりが無くなってきていると思います。このような時だからこそ、家に花を飾り気持ちを明るく、国産の農畜産物をしっかり食べ、新型コロナウイルスに打ち勝ちましょう！



JA北海道信連



2019年12月、全国各地のJAバンクの利用者が通帳代わりに利用できるサービスとして、スマートフォンアプリ「JAバンクアプリ」の提供を開始しました。

本アプリを利用して、口座残高や入出金明細をスマートフォンで確認することができます。

JAバンクのキャッシュカードをお持ちの個人のお客であれば、アプリをダウンロードして簡単な初期登録で、誰でも無料で利用することができます。



JA共済連北海道



この4月より、生活習慣病になった時の備えとして「特定重度疾病共済（そなエール）」が新たにラインナップされました。JA共済では資料請求キャンペーンを実施しており、キャンペーン期間中に資料請求をいただいた方にもれなくプレゼントをご用意しております。

キャンペーンの応募期間は令和3年3月10日までですが4期に分かれています。この機会に、JA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております！



（※上記の写真は第1期の賞品です。第2期以降の賞品については変更となる場合がございます。）

ホクレン



ホクレンは3月31日、演劇ユニット「TEAM NACS」リーダーの森崎博之さんの「ホクレンアンバサダー」就任会見と、2020年度女子陸上競技部の新体制記者発表を、ホクレンビルでそれぞれ開きました。森崎アンバサダーは、「拓くぞ！未来」プロジェクトを通じ、北海道農業の魅力を広く発信予定。この日はその初仕事として、新人の保坂野恋花選手を加えた女子陸上チームメンバーたちを「北海道農業のため、ともに頑張ろう」と激励しました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



令和2年度春季農事部懇談会

3月30日から4月2日にかけて、22地区8会場において、春季農事部懇談会が開催され、多くの組合員が出席しました。

懇談会では、令和元年度JA収支決算、農畜産物販売高、農協がおこなっている事業進捗度合い、今後の取組などを説明するとともに、組合員から多くの意見・要望が寄せられました。

主な事項についてお知らせするとともに、理事会において十分検討し、今後の事業推進に反映させていただきます。

なお、記載漏れ・内容不備があったときはご容赦願います。

春季農事部懇談会の主な意見・要望



懇談会では多くの意見要望が寄せられました

【総会関連】

1. 今年の総会は基本的に書面議決で執り行うとのことだが、農協の2階で開催すると聞いている。各地区から代表等を出すことは可能なのか。

↓新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本人出席に代え、書面による議決権行使の依頼を組合員の皆様にお願ひしております。この書面議決にて過半数を集める事を想定しておりますので、各地区からの代表等のご出席をお願いすることは予定しておりません。

【利用高配当】

1. 配当が購買関連だけになっているが、今後は販売高からも配当することが必要ではないか。
↓今後検討します。

【新型コロナウイルス関連】

1. JAでもweb会議を行えるようにするべきではないか。
↓現況においてwebカメラを用意すればできる環境にあるが、農協事業の性質上、重要な個人情報が多分に有しており、ソフトの脆弱性が大きな問題になっている現在においては専用のPC及び回線、セキュリティの高い有料ソフトを用意することが望ましいと考えられるため、今後検討致します。

2. 新型コロナウイルス関連で、JAに何か影響はあるか。

↓農畜産物の販売に関しましては、現状で直接的な影響はございません。

3. 外国人研修生受け入れについて問題は起きていないか。

↓海外渡航の自粛ムードが広がる中、4月上旬に帰国予定の研修生が飛行機の欠航により帰国不可となり

ました。中旬に飛ぶ予定の飛行機も欠航になったため、在留資格の特定活動を申請取得して、再度在留する事としております。(90日の労働可)

【営農】

1. 営農支援システムについて、組合員勘定をスマホ等で閲覧できるようにしてほしい。

↓前回の懇談会で営農支援システム導入を現在検討中とお話しさせていただきましたが、畜産関係システムについては現在開発中であり、畑作関係システムについては利用内容について細部を検討し、利用する段階において再度説明させていただきます。

尚、組合員勘定閲覧につきまして、導入するJAコネクトにて利用できる見込みであり、現在のFAXシステムにおいても取り出せる状況となっております。

2. JAコネクト導入後、現在使っているFAXシステムについてはどうなるのか。

↓JAコネクト導入後も一定の期間は併用し使用することいたします。

3. バイオガスプラント事業について、どこまで進んでいるのか。

↓湧別町において当農協も参画する「湧別町バイオガス事業推進協議会」を立ち上げ、バイオガスプラントに関しての事業可能性調査を2年間にわたり検討いたしました。当初売電をせずに個別型・集中型での利用希望を取りまとめモデル案を検討いたしました。当農協組合員については希望者すべてが「個別型」を希望しており、今春に募集が始まる「電源接続案件募集プロセス」(北電への売電権利)へ個別申請を行うこととなりました。集中型での湧別地区建設については、現況では見送りとなります。

4. バイオガスの消化液肥は使うことができるのか。

↓先行して取り組んでいる全道各地の状況を見ると、畑作農家において利用案件も多々あり、利用することは可能と考えておりますが、当地区は集中型ではなく個別型の建築となりますので、基本的には建築する組合員の畑での利用状況により需給は変化するものと思えます。



5. 春の懇談会は総会資料の説明などが長時間あるため、時間が不足するので時間を延ばしてほしい。

↓開始時間を早めることは、組合員の皆様の仕事に支障をきたす恐れがあるため、午後からの開催などの対応をして参りたい。

6. 研修生受け入れの監査費用とは何か。

↓昨年の法改正により、外部監査を定期的に行う事が義務付けられたため、外部への監査委託費用となります。

【管理】

1. 遠軽交通からの撤退について、地域貢献として運営に携わっていたのであれば、撤退することにより批判を受けないか。

↓もとより地域貢献を目的として運営に携わっていたわけではありませんが、今般協議を行い、撤退をすることになりましたが、今後変わらぬご利用をお願い申し上げます。

2. JAの分煙室以外で加熱式たばこを喫煙しているのを見かけたが、きちんと指導をしているのか。

↓職員に対しては健康増進法の改正の周知・分煙室での喫煙の徹底を指導しておりますが、改めて指導致します。

【畜産】

1. 生乳代金から引かれる項目の中で、道外抛却費の項目が新たに増えたが内容を教えてほしい。

↓昨年10月からの消費税軽減税率開始により、収入となる生乳代が8%の軽減税率、費用は10%となることから、総額主義による精算方式に変更となったため、全道共計での生乳販売に関する経費明細が新たに組合員勘定へ記載されることとなりました。

【農産】

1. ブロッコリーの早苗について利益を取りすぎではないか。

↓総会資料を共同施設事業においては、483千円の収益となっており、作業を行う農協職員の人件費を算入しておらず、実質損益では不足することをご理解願います。

【対策】

1. 対策費の特別対策費の内容は何か。

↓経済対策委員会及び理事会において、特別対策を必要とする組合員に対して、経営計画の実績点検・事後指導を実施している中で、経営再建を図ることを目的として、経済的な対策を実施した金額となります。

【春季農事部懇談会出席者】

富美・上富美 14名	4の1・4の2 23名	4の3・5の1 21名
開盛・札富美・旭 8名	屯市・5の2・5の3 23名	遠軽・学田・清川・社名淵・瀬戸瀬 19名
丸瀬布・白滝 中止	安国・生田原・清里 中止	合計 89名

理事会のあらまし

第3回理事会

(令和2年4月24日)

◇報告事項

1. 春季農事部懇談会の主な意見・要望について
2. 令和元年度共済推進結果について
3. 理事に対する資金の貸付報告について
4. 組合員の異動について
5. 固定資産の取得について
6. その他

◇議案

1. 令和2年度理事報酬の配分について
 2. 令和元年度業務報告及び連結業務報告書の行政庁提出について
 3. 原案通り承認されました
道常例検査指摘事項に係る改善状況報告について
 4. 原案通り承認されました
令和2年度農地耕作条件改善事業入作要項について
 5. 原案通り承認されました
新型コロナウイルス感染予防依頼について
- 原案通り承認されました



読者の声

新型コロナウイルス、早く終息するように願っています。

(匿名)

新型コロナウイルスでとても大変なのに、病院にいるお医者さんや看護師さん達、ドラッグストアやスーパーで働いている人たちに頭が上がりません。

(匿名)

新型コロナウイルスの感染者数が急増しております。どうしても外出される際は、3密（密閉・密集・密着）を避けるなど、気を付けてお出かけ下さい。

季節はすすみ、本格的に農作業が始まりますね。コロナウイルスに負けないで頑張つて豊穰の秋を目指しますので、営農指導よろしく願います。

(匿名)

雪もだいぶ解け、春の農作業が本格的に始まりました。気がかりな事がたくさんあると思われませんが、農作業事故にご留意願います。

出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。

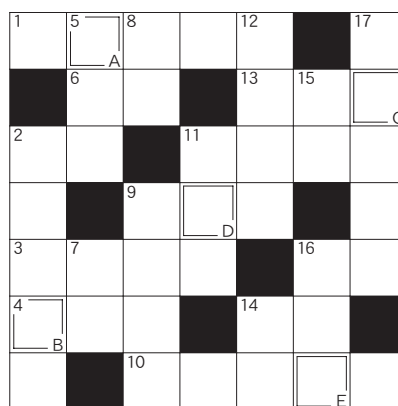


〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933

プレゼント付きクロスワードパズル



A	B	C	D	E

4月号の答えは「ホタルイカ」でした。当選者は下記の方々です。

湧別町富美 三沢 誠司さん
 湧別町南兵村三区 福本 和子さん
 遠軽町生田原八重 西原 弘子さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り 5月25日(月)

ヨコのカギ

- 端午の節句に食べる和菓子損の反対語
- あの人、いい人なんだけど、多いんだよなあ
- 邦画ではありません
- シオマネキやガザミはこの仲間馬具の一つ。足を掛けます
- 春の大型——をゴールデンウィークといいます
- クラブ——、救援——、——写真
- 与党と対立することが多い
- たくと良い香りがします
- アスパラガスは主にこの部分を食べます

タテのカギ

- 知事選の期日前——に行ってきた
- 耳は聴覚、鼻は嗅覚、目はゾウやライオンを数えるときに使う言葉
- 大きな口を持つ爬虫(はちゅう)類
- 往年のヒット曲『——のハワイ航路』
- 武者人形はかぶっていることが多い
- 茶畑で行う収穫作業
- 数え年70歳のお祝いです
- アシカやオットセイより大きな海獣
- 飛行機で物を運ぶこと
- 田畑を耕す農耕機械



第236号 濃厚接触

いもたま作造くん



作: HIDETO
 絵: HISAMI

発行日 令和2年5月10日
編集 中川菊夫
印刷 株式会社 岡田印刷

〒099-6501 北海道紋別郡湧別町上湧別 屯田市街地230番地
TEL 01586-2-2161 / FAX 01586-2-4797
ホームページ http://www.ja-enyu.com
メールアドレス kikaku@ja-enyu.com



新鮮を *dearest* 手もとに

北海道の食と農の情報いっぱい。

JA²MP

[ジェイエイ・ジャンプ]

#



JA²MPとは?

JOYFUL(楽しい) ATTRACTIVE(魅力的)
MEETING(出逢いの) PLACE(場所へ!)

JA北海道グループが送る、
北海道産農畜産物と出会える
情報アプリ

JA直売所
ナビ機能で
旬でお得な情報が
手に入る

チェックインポイントを貯めて
農畜産物をゲット!
北海道の美味しい農畜産物を
年間**550人**に
プレゼント

農業祭の情報
がわかる!

農業祭や
イベント、
キャンペーン
情報がわかる。



アプリと一緒に出かけをして、チェックインポイントをゲット! たまったポイントで応募すれば、抽選でおいしい北海道の農畜産物も当たるかも。

まずはアプリを
ダウンロード!

